（二十三日夕刊）

休刊　大祭日　第一　第三日曜
定價　一部二錢　一ヶ月六十錢　郵稅十五錢
廣告料　五號活字一行六十錢　指定廿錢增
編輯發行兼印刷人　[illegible]
福島縣平町田町十六番地
發行所　磐城新聞社
電話五大番

映畫

新派の事ども

植田町　龍子

新派といふとすぐに不如歸と金色夜叉と生さぬ仲を思ひ出す。

それほどこの三つの作は、新派といふものゝある特殊なにほひが生れ出たかとさへ思はれる。

新派が芝居道の一つの邪道のやうに思はれ蔑視された日もうどうに過ぎてしまつた。

現在ではすでに堂々と芝居道に一方の地位を占めて型をぬけ得ない、やかましい歌舞伎ものを尻目にかけてゐる。

實際肩のこる歌舞伎ものをはたあと、しんみりして味のある新派の舞臺をながめると、打つて變つたやうに心が和むのである。

歌舞伎とても、さう冷淡すべきものではない。たゞへ新派がそれほどよい、芝居を見せてくれたとしても方に歌舞伎の、壯重さ、華麗さ、そしてこつくりとしたあの味がなければ芝居好きの人間は滿足出來ないかもしれない。

それはそれとして、とにかく新派も、昔の、不如歸金色夜叉、生さぬ仲の形下なくなつた、驚くべき發達をとげて、現代人の心にわだかまりなくしつくりとけ入つて來る芝居を見せてくれるのは新派唯一の腕となつてしまつた。

かたくるしさからぬけないといふそれだけの事でも充分に救はれると思ふ。

新派の女形に喜多村緑郎、河合武雄、花柳章太郎、英太郎、などさのつさうたる人々の居るのを見るとうれしくなる。

喜多村緑郎の女、女の線[illegible]にいろ〳〵工夫[illegible]新派なものを見せてくれ[illegible]河合武雄[illegible]しも落ちついた際、この人は顔の美しさようも蔭一方の人である・喜多村、英の二人は美しい。たゞ美しい。伊井容峰、井上正夫、大矢市次郎小堀誠、など老練な、深刻な藝を見せてくれる人。柳永二郎、山田正雄、喜多次郎、などうまい人がたくさん居る。小織桂一郎、櫻島昇、などの一流に、もと帝劇の女優連に、水谷八重子一座の加へて、さて見渡したところ、新派もすばらしい發達をとげたものだ。

新派の天地は自治である昔はいやみであつた新派臭を解脱して、ほんたうの世相を、人情を、世の人々に見せやうとしてゐる。

さういふものでなければ用ひられない世の中になつて來てゐるからでもあう。とにかく限界の廣い新派の芝居が、もとの築地ものあたりの深刻さにまで近付かうとしてゐるのはうれしい

明日の吉凶
舊暦七月一日
新暦八月廿四日

△一白の人　思案せず進むが宜し願望次第に成就すべし△二黒の人　急げば廻れ何事も直前すれば目先き眩らむ△三碧の人　暫くの辛抱さへあれば後は吉日となるべし△四緑の人　脇目の振らず働きて不足は言ふまじきこと△五黄の人　悦びは束の間晴雲後より襲ひ來るべし注意△六白の人　得るところ少なくとも妄りに[illegible]術すべからず△七赤の人　進んで得るなく退きても又損すること多し△八白の人　既往の放言が今日に崇りて苦しみ惱みある日△九紫の人　運氣の堅實となり事業も益々發展し行くべし

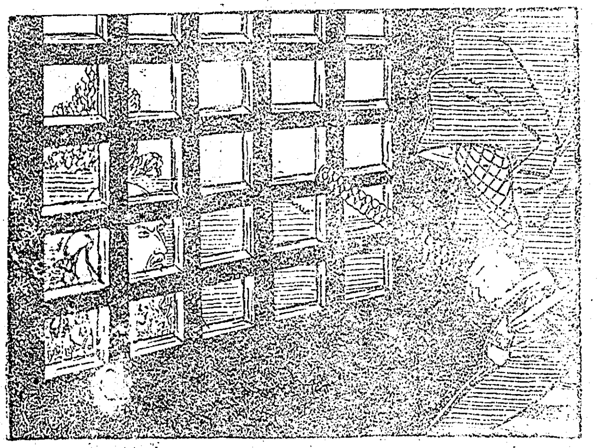
ハムよりうまい
鹽豚販賣
田町　三二三屋

講談　赤鞘安兵衛

東京　桃川燕二演
村田月光畫

（三十二）

尤も安兵衛が、盗賊退治だと大聲を上げたのは、神殿に賊が潜んで居たならば必ず飛び出してくる、飛出したら取つて押へると云ふ計略の意味もあつたのでありませう。けれども中からは何の音沙汰もない「ハ、ア賊め、我等の勇氣を恐れ居つて、逸早く逃げたのだなア」と、一人言ひながら中へ進み入る社殿からはプーンと云ふ濕氣の匂ひ、此の濕氣のプーンと來るやつは氣持のよくないものですが、旅馴れ雨露に晒された身には、格別それ程にも感じないと見え、其處にドッカト腰を下して休みます――「賊が潜むとも覺ねぬが、或ひはその内に戻つて來ぬかも分らぬ夫れ迄一眠りかな」一刀を取つて手許に引寄せ、ゴロッと横になると、ゴウ〳〵と高鼾であります。フト眼が覺めたのだ



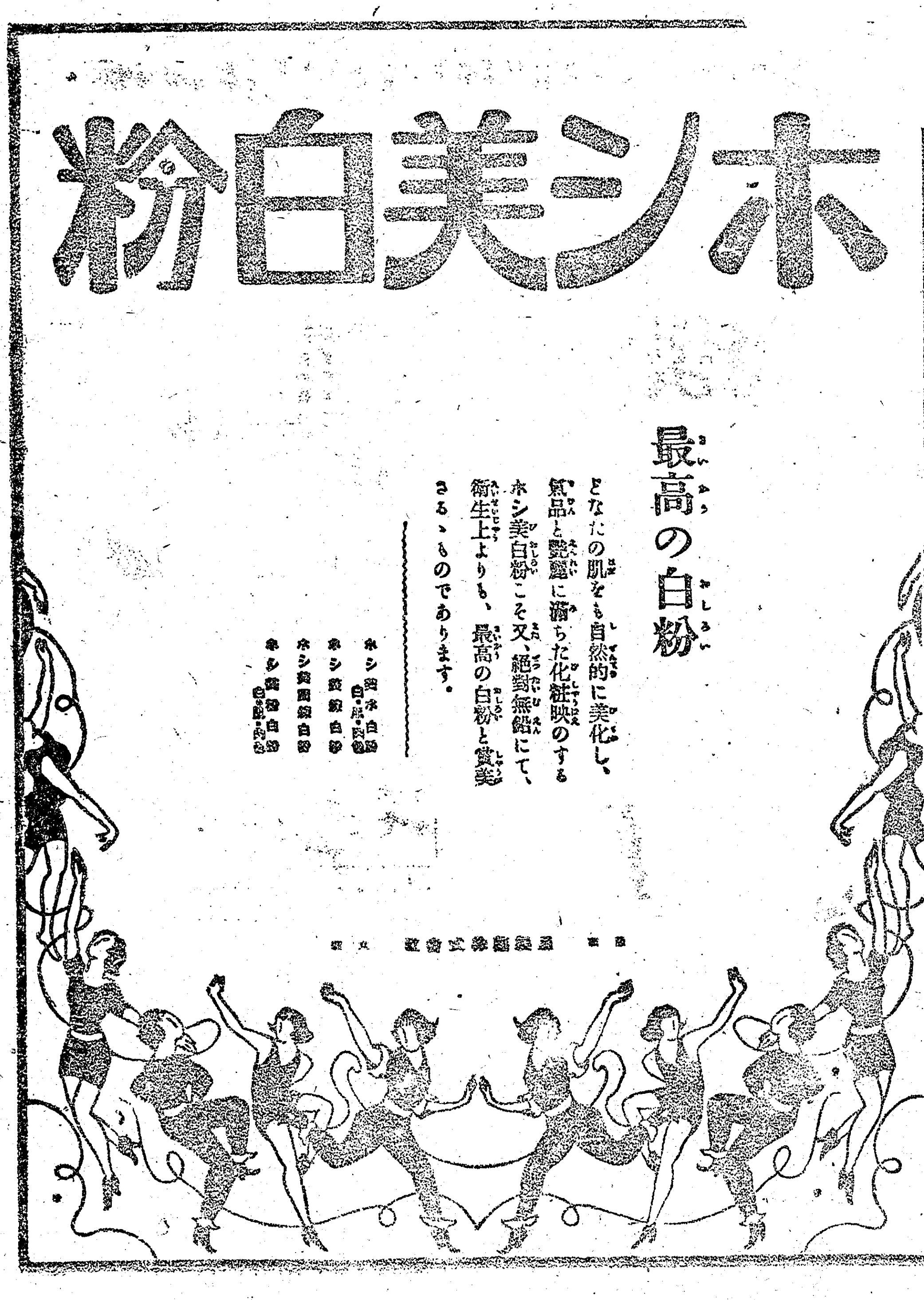
丑滿と云ふ午前二時ー頃、遙か彼方よりザワ〳〵と草を分ける音がする風か、など耳を澄ますと風ではない、自分でも高く延びた草を分けて來て其の覺ねがあるが、確かに何人か草を分けて來るものと思はれます扱こそ盗賊御參なれど提緒を取つて襷を綾取り、袴の結びを締め一刀をゆん手に控ねて相待ちました是れが天文、慶長と云つた様な戰國時代でありますと、安兵衛の様な武藝修行者は幾らでもあるし、又途中怪物にでも出會つたのに違ひないが、元祿と來ると、文學技藝は著明な進歩であるが、夫れと反對に武藝は下火で餘り武藝を磨こうとするものがない、先づ安兵衛などは其時代の變り者だつたに違ひありません、從つて幾年の修行にも斯うした社殿に泊るは稀で怪盗巨賊などに出會つた事がないから物は大仰になります。ジッと社前の様子に眼を配つてゐると果して人が一人來た、社前に於てピタリ足を止め、ポン〳〵と柏手を打ちます――「オヤー賊の奴め俺の眞似をしやがる狐狸の人眞似かな」と思つてゐると其の人物社前につむりを下げたることにて――「南無山名八幡大菩薩、聽護のまなじりを垂れ神力を持つて、我等の望むものを與へたまひ、南無山名八幡大菩薩、ポン〳〵〳〵」安兵衛考へた……「此の怪賊め何を望んで八幡宮へ祈願するのか、賊の望むものと云ふのは大方金銭財寶だらうだ神へ願つたとて賊へ便利を與へる筈はない、實に笑止千萬迂ッ氣の行止りよしこ奴にからかつて今夜の眠氣を覺して呉れよう」安兵衛飛んだ茶氣を起したもので、勿體らしく作り聲を出して――「神妙な願ひ、神は納受ましましたぞ安心いたせ」と云ひます。すると社前の人物嬉しがるかと思ひの外、凛とした大聲にて――「何ッ、其處に居るのは何者だ我が願の妨げを致す大馬鹿者めが今一言申して見よ、其分には差置かんぞ」と罵しり返し威丈高となつた様子であります、此人物こそは、上野眞庭村に住居する樋口十郎左衛門と云ふ、眞庭念流の達人であります。併し初代の樋口十郎左エ門ではない、初代十郎左衛門は天下を遊歴した念流の開祖です、夫れは上泉伊勢守などと肩を並べた位で、全く名人でありますが、當代の十郎左エ門は初代ほど豪い人物でない、併し武藝の家に生れ武藝には変る熱心家で、別に劍法に新らしき工夫を編出しこれを天下に廣めたいと云ふ積り、昔ならば眞庭の樋口の道場には、常に幾百の内弟子が集まり、數十里を遠しとせず手直しをして貰ひに集まつてくる武藝者も澤山あつたが天下泰平は武術を驅逐する勢で、左ばかりの腕前ある當代の十郎左衛門の道場も、餘り内弟子もなく、門前雀羅を張り勝ですが。併し腕は出來る安兵衛などは小僧ッ子も同然だ。

この欄への投書をカンゲイします。なんのキライもありません、諸兄の活躍にたまかせします。

廣告

平町南町
上田醫院
電話一二九番

滋養劑の覇王
マルケイ　ヴイタミンに限る
平五　山野透藥局



謝恩
十週年記念（思切つた値下斷行）
皆様の御引立により開業十週年を迎へました。御厚恩に酬ゆる爲こ諸物價の下落に伴ふ値下を決行いたしました、尚ほ營業方法を改めて女給を廢しボーイを以て御客様に上品な接待を致させます。
來る廿一日より一週間!!!
祝記念の爲として
（料理一品に付五錢）ヅヽを割引致します
平町驛前
カフエータヒラ食堂
電話六二〇番

内臓外科
外科一般
花柳病科
入院隨意　自動車の便あり
平町田町赤心堂病院跡
安齋外科醫院
電話四三六番

内科、小兒科　市原卯太郎
外科一般、婦人科　市原陸郎
皮膚病、梅毒、淋疾　市原三三男
平町田町本通
市原醫院
（入院隨時）
電話一一四番

皆様御待兼ねの
日本麻雀倶樂部
愈々本日から開業致しました。
どうぞ御出で下さい。
初心者には特に親切に御教へいたします。
當倶樂部の獨特の仕組は必ずや、皆様の白熱的歡迎を受けるものと信じます。
西村横町梅月裏

診　夜　間　療
胃腸　梅毒
内科部　十二指腸虫病　専門
外科部　淋病　婦人病　皮膚病　専門
松村胃腸花柳病科醫院
（平南町電話一〇七番）

専門　内科一般
内科ハ何デモ診療致シマス
呼吸器病バカリデハアリマセン
平町南町六五
川井内科診療所
電話七二二番
醫學士　川井重之
女醫　川井安子

濱三郡木炭組合の職員減俸案
代議員之れを認む
廿四日理事會開く

濱三郡木炭同業組合における職、減俸案は既報の如く代議員に對して二十日までの期限を附し書面を以つてこれが諮問を爲してゐたが同答した代議員は僅か三十名で同答は大體減俸を認めるといふので組合では二十四日午前九時から理事會議を開きこれが決定を爲す事になつた

小名濱商港 實現運動
町會を開いて方法を協議す

石城郡小名濱町會は二十日午前十時より開會し小名濱港修築案及び同町外一町五ケ村組合鮫川疏水路の復活に就いての具体的運動方法を協議した、小名濱商港が完成すれば第一に必要に迫られるのは汽船に對する給水設備で從つて上水道の敷設の急務が叫ばれてゐる

鐵道抱入れを認めず除名か
平理髪組合 態度注目

平理髪業組合では組合員宮川幸吉の鐵道抱入を認めず割引は違法であるとなく除名する模樣であるが組合から除名されれば警察側では營業を停止せねばならぬので注目されてゐる

渡邊氏榮轉

同業福島新聞平支局長渡邊春也氏は今回本社編輯部に榮轉今月末平驛發で郡山に赴任する筈後任は平町鈴木光吉氏であると

平町上水道の擴張工事町會
廿三日會議室で

平町上水道施設は認可さる遲く共も月下旬には工事着手の運びに至るべく見られて居るが今年度借入るべき十萬圓の内六萬五千圓は過般來大藏省より通知に接したが殘金三萬五千圓は今廿三日大藏省より申込み第四日にても追加供給する旨通知があつたので總ては整い今廿三日午後一時から平町役場で町會を開催し手筈に付て種々協議した

四倉海水浴

四倉海岸は數日來潮の關係で波流く海水浴も出來なかつたが二十二日よりは潮もよく海水よくも出來得る樣になつたので殘暑の浴客で賑つてゐる

不動澤炭礦 勞働爭議
廿三日は平穩

石城郡內郷村大字不動澤五十嵐炭礦會社では從業員一十名を解雇したのに端を發し勞働爭議が起り二十二日總從業員百七十餘名中十餘名を除いて同盟罷業し爭議團本部を急設して會社側に對抗し最初の目的通り解雇從業員の復職運動を爲し容れられない場合は解雇手當一ケ月分要求運動を續け形勢惡化しつゝあつたが二十三日は大部分入坑し平穩である

菊多會舟遊
廿四日鮫川口で

植田町方部菊多會の舟遊びは二十四日午前八時から鮫川口において開催する筈五十餘名の參加者があると

同姓からの嘆き 至る處で迷惑
比佐代議士と間違はれる 仙臺市の賣藥商

代議士と同姓同名なところから警察の厄介にばかりなつてゐる不幸な男のナンセンス……福島市榮町旅館柳屋に去る廿日夜久庄平、同眞平と云ふ兄弟が泊つてゐたので福島署では石城郡選出代議士比佐昌平氏の名を騙り歩いてゐる偽代議士ではないかと怪しみ兩名共引致取調べたところ兄の久庄平は伊達郡桑折町生れで賀は本物の比佐昌平代議士と一字一句も違はぬ姓名の持主で仙臺市北目町に居住し賣藥行商をして居るが縣下各地を歩いて居る中偽代議士とばかり今まで棚倉、白河その他で十數回警察署に引致取調を受け、さんざんな目にあひ迷惑するので惡い事とは知りながらも本名をわざと久庄平ともぢり泊つた事が判り二十二日朝釋放されたが同人はこれでは全く商賣になりませんよと大こぼしで歸つた

全國町村 伏見町長 外六七名
町會に出席

全國町村長大會は來る二十五日東京市赤坂區溜池三階堂に於て開催の筈であるが石城郡から同會への出席は代表平町長伏見彥衛氏外、るべく多數の出席を希望されてゐるので小名濱町長鈴木榮、勿來町長大平睦四郎泉村長中村立躬、飯野村長伊藤淺之助、四倉町長新妻盛氏その七八名に達するらしく同會に於ける重要案は農漁村等に於ける現下の窮狀打開であると

湯本の自轉車泥棒
平署に逮捕

伊達郡梁川町生れ當時住所不定無職小川寅五郎（三一）は石城郡湯本町入山四坑村上源太郎（三二）と共謀して湯本町其他から自轉車其他を竊取した事判明廿三日平署に逮捕された

暑さの爲めに 平驛の遺失物
風呂敷包に子供の御襁褓 多いのは夏帽子

思ふ存分に照り續いた今年八月の暑さ海に山に避暑する人々も不景氣とは申せ可成りに多かつた今月平驛の乘降人員を調べると異常な數を示してゐるが是れに從つて忘れ物も非常に多く每日忘物掲示板に表れた品數は平均一日六、七件に達し居る狀態である、その中で多くなるものは帽子が一番多く買立ての新しいのもあれば去年あたり買つた樣なカンナガラ帽まで平驛では大事に保存してある、次ぎは小兒の玩具類が多くこれは殆んど買つたばかりのもの中にはメリンス風呂敷に大事そうに包んだ御襁褓が二、三件あるかと思へば目覺める樣な濃彩色一九三十年式パラソルも二、三件に達してゐる平驛では是れ等の忘れ物は二、三日掲示した上引取手がなければ平署に屆出るので平署拾得物係のモを經て同署の倉庫內には之等遺失物を保管してあるが文字通り山積してゐる。

磐城七濱の鰹節 二三割の暴落
一等品十貫匁八九十圓 不景氣の崇りで

石城七濱の鰹節は近年磐城節としてめつきり聲價をあげ東京市場の賣行きもよいが本年は不景氣のため例年より製造開始が遲れたが鰹の値段が五六割に暴落して以來極力製造中で近く三班徽つけをなし取引される筈であるが相場は一等品八九十圓（十貫匁）二級品五六十圓の見込みで昨年より二割內外安値を豫想されてゐる

利用組合 總代人選擧

既報の如く平町役場會議室で石城販賣利用組合總代人選擧が廿一日午前九時から行はれたが新たに選擧された者は高久村本田武大野村小野善太郎赤井村松崎松太郎好間村金成伊佐吉磐崎村織內司馬太郎である

なぜ溺れるか 泳げる人々が
木田生

泳ぎ得るものゝ斃るゝを見るに至つては如何しても各自の不注意に對して一言を呈したい。次に「泳ぎ得る彼を何が溺らしたか」を記して聊かでも參考となる所があれば幸甚である。

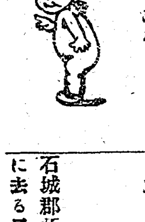
先づ場所と體の二つに分けて書くことにする近年益々海水浴が盛んになつたので白砂青松の海岸を持つ地方民は地方開發策として海水浴の開設を競ひ自動車會社や電車會社などは乘客吸收策として新に開設までもして宣傳するので、泳ぐ者は何れを安全地として選定す可きかに困る狀態である、多くの浴客の居る所必ずしも良 海水浴場でもあるまい、そこでなかなか多くの注意すべき事がある大体においてその土地、土地で異なるから一言に盡すことは困難だが土地の漁師とか監視人に危險な狀况を說明して貰ふ事が一番よいのである。然も土地の人さへ知らない變化もあるのだといふことを心にとめて注意すべきである。自己の土地宣傳のため海流、波浪深淺等の海水浴に不適當なことを陸上設備で誤魔化し多くの避暑客を收容し利に走らんとしてゐる傾きもあるから自分で適否を見ることが必要である。

第一に滿潮であるか、干潮であるか、其ため流れは如何か、波は岸に平行に同じ間隔を置いて來るか如何かを見て若し平行でなかつたら一方への流れ即ち出潮がある事を知る、海岸の地形と波との關係のため岸から沖へ向けて流れが出て居る所があるので見慣れた人はそこだけ波の狀態がかはつてゐるので、見分け得るから近寄らないが初歩者は淺瀨で練習してゐる內に波のため深いところに運ばれ遂に出潮に入ることや其所が波靜かであるので入つてみると知らないうちに沖へ流され危險に瀕する事が多い、出潮は大抵幅の狹い流れであるから若し入つたら落着いて流れに逆らはずに横切るか氣長に一度沖に出れば安全だが、誰しも普通あわてゝ度を失ふものであるから日頃から心がけが第一である私は餘り出潮の經驗を持たないが仙臺から一番近い海岸の深沼海水浴場で大きな出潮に入つたといふことを耳にし又斃れる者も多いのを以て見ても注意を要すると思ふ。

第二は深さである、岸からだんだんに深くなるのが普通であるが、岸が比較的深くて沖の淺いのは何所かに危險な所のある證據である 槪して大川の口近くの海岸は流れのため底の變化甚だしく又水溫の變化多くて危險が多いから川口に近づかぬがよい。

海岩の大波に打たれる事が男性的で愉快であるが如何しても危險がそれに伴ふのが當然であり赤旗の入水禁止の時でなければ滿足出來なくなるのが普通若人の心理だ、その邊を考へて海水浴場を選定すべきだと思ふ、殊に初心者は波に足を拂はれゝば起たんとする時に引波に再び倒され次第に運び去られるものだから大きい波浪のある日には入水してはいけない。

然るに小さい河川に於て比較的溺死者の多いのは如何かと云ふと變化多い河底の深い箇所に知らずに陷ち込むもの、岸につく水垢で辷つて深所に陷ち込むもの、渦卷に流れ込むもの等であつて親達にせよ子供達にせよ餘りに河を侮るため溺死者が多いのである。殊に初心者は僅かの流れに引出され又は少しの凹みに陷ちて僅か四、五尺の間で溺潮或は岸に達し得るので場所の選定は大いに注意が必要である。



安城農村學校內にて（三）
農業經濟合理化話
藥谷久太郎投

八月二十一日

折目六右エ門氏の「農事組合の經營」同氏は福岡縣青柳村と云ふ自作八五戶、兼作一二二戶、小作一二五戶、而して疲弊のどん底にあつたこの村の技術員となり粒々辛苦今日の日本の青柳村を建設した、篤農家である其の改善に盡した秩序ある計畫、細心の注意とは各々をして一ゞ感歎これを久しうせしむるに足るものであつた、吾等は一般農民の教育知識程度の向上はまだ〳〵望まなければならないが、指導者にある人であつても大して學力を要しない事實を折目氏に見る要は眞劍である、熱である、たゞせばなるなさずんば止まずと云ふ信念に生きた時に始めて初志を貫徹する事が出來るのである。同氏の話された大要を列記すれば、第一個人主義より連帶主義（イ）收入を同一にする（ロ）共有財產の造成（ハ）基本調査により自分の缺陷を知り計を立てる、第二組合は町村の礎石（イ）組合中心（ロ）組合は實行の機關、第三組合の効果（イ）小作爭議の解決（ロ）共存共榮の實を擧げ得る（ハ）機械農具によつて勞力を省く（ニ）各自の特長を發揮する、これは稻作の上手な人は稻作の擔當にあたり統計に明るい人は集計の任にあたる事である（ホ）時を忘れぬ樣になる、殊に納稅等を滯る樣な事がなくなる、第四組合の經營（イ）組合是（ロ）平凡を續けるこれが實にがん味すべき事である、活動方案を立てゝ篤農家を作り箇人の緊張をうながし、平凡をつゞけた！誰れでも知つてた事をつゞけた、これで成功したのである。

「何をすきかと話會に聞けば、わたしや働く人がすき」

結論、農村組會の經營一、方策（イ）審査（ロ）祭日（ハ）一人一役（ニ）目標山家（ホ）組合へ村、三、主義山神佛中心（イ）連帶責任（ロ）平凡、たゞ箇條書きにしたが何を意味して居るか熱考されたい、最後に組台の興廢は組合長の腕にある、事をつけ和へたい、午後からは今發鷄組合、町農會の鷄肉加工場の見學、三河西瓜に舌鼓を打つ、夜は農談會東京から家政專門學校の女先生が來て農村青年男女に對して雄辯を振はれた。

河童連の爲め 水泳の設備
愛谷江筋に適當の施設を 平町有志計劃中

各小學校も土用休暇で小學兒童は昨今の暑さに耐え兼ね愛谷江筋で水泳をする者が非常に多く午後二時頃大工町鐵橋下又は六丁目江筋邊には河童連が勇烈な裸に赤い褌一本で泳ぎ廻つて居るが當愛谷江筋は平均深さ七尺水流も急なので熟練せぬ小兒には非常に危險なので平署では子を持つ親は特に注意して欲しいと語つて居る四面海に圍れた我國こゝに濱に極く接近して居る平町に於て絕對兒童の水泳を禁止する事は不可能で健康上にも良ろしくないので夏井川又は愛谷江筋邊に適當の設備を設け水泳に便宜を計り度いと平町有志に依つて計畫考研中である

小學校へ 一千圓寄附
諸橋氏の美擧

平町五丁目釜屋諸橋守次氏は亡父の遺言と稱して平小學校基本財產へ金一千圓寄贈する旨平町役場へ申出た

江名海岸で 青年投身
自殺を遂ぐ 死因不明

石城郡江名町字下神白海岸に去る二十日朝溺死體があ檢死を遂げた右は栃木縣河內郡木島村字木島伊藤喜之助（二五）と稱し十九日午後五時頃小名濱町古港町福田屋旅館に投宿し午後七時頃夕食を濟まして散步に出たまゝ歸らず網取岬の高さ六十尺の斷崖から飛込み投身自殺を遂げたものである岬には茨城縣助川町堀米横宮商店と印刷された扇、クロム腕時計が遺留され旅館には栃木縣丸々四九一六號自轉車、シャツ、ヅボン等が殘されてゐた死因については不明である

磐崎小學校で 學級減
廿五日津田視學來村打合せ

石城郡磐崎村に於て所在三井炭礦の休山により小學校の學級減に余儀なくされつゝあるは既報したが愈々來る二十五日暑中休暇明けの學期前に於て九學級減の制案に基き善後處置を講ずべく縣廳から津田視學來村酒井同村長と協議打合せを遂ぐる事になつた

平町人事

△出生 平町白銀町三ニ大工職長谷川繁藏三男守利

慢性諸病治療開始

弊院實驗所は生理的療法として醫藥無効としての、中風、癌、肺結核、癩病、其他の難病病名病原不名病ですらめき〳〵ご癒快します。

治療料は一回金二十錢

但し他の醫療や賣藥等と異り効能あらはれざる中は無料

一般難病者は躊躇せず來り試みられよ

萬病必治 高速度複式療法

福島縣平實驗所 回春堂療院

福島縣平町仲町八番地（稅務署東斜向）

皆樣の!!

昭和タクシーは此際御得意樣本位に

貸切料金の値下斷行

何卒御用命を

平驛前 電（サ）三（シ）四（ミ）三 澤正路

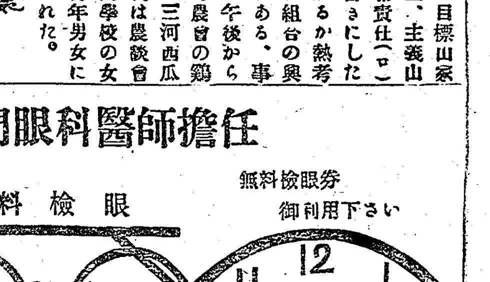
平町田町 高久病院 電話五〇三番

內科小兒科、外科花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科

醫學士 高久忠　新潟醫學士 赤羽濟　藥劑士 佐竹菊雄

專門眼科醫師擔任

無料檢眼　無料檢眼券 御利用下さい



信用アリ正確味萬點ノ時計

御客樣本位ノ眼鏡部

平 壹　常盤屋時計店　電三三九